

7月5日：企業業績に期待高まる

金曜日のベトナム株はわずかに上昇した。好決算が期待される大型不動産株が相場を牽引した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.24%上昇し975.34ポイントで取引を終えた。

指数は木曜日の終値付近を推移していたが、大引け間際に買われ上昇して取引を終えた。

VN指数は木曜日に1.32%上昇した。先週合計で2.67%上昇した。

取引の流動性は金曜日に大きく下落した。出来高は1億3800万株で売買代金は3.4兆ドンであった。(1億4700万ドル相当)

不動産株は好決算が期待されており相場を牽引した。

不動産コンサルティングファームによると、ベトナムの不動産セクターは年初来の6か月での売上が予想よりも良かったようである。

ビンググループ(VIC)、ビンコムリテール(VRE)、ビンホームズ(VHM)はすべて0.2-2.9%上昇した。

VN30指数は0.06%上昇し880.23ポイントで取引を終えた。

証券業は上昇した。同セクターは0.5%上昇した。

FPT証券(FTS)、ベトキャピタル証券(VCI)、ホーチミン市証券(HCM)、SSI証券(SSI)などが上昇した。

その他の上昇したセクターは水産加工、建設、建設資材などであった。

一方、エネルギー、石油、IT、ゴムプラスチック、ヘルスケア、薬品などは下落した。

MB証券によると、海外投資家は雇用統計の結果を受けた米国株の動きに注目しているとのことだった。

今月末の FRB の利下げにインパクトのある数字かどうか注目されている。弱い雇用関連の数字が出れば利下げに繋がり、成長率を上昇させると考えられる。

米中の貿易対話も相場の重荷になっている要因の一つである。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.04% 上昇し 104.38 ポイントで取引を終えた。

HNX 指数直近 3 営業日では 0.9% 上昇した。

1 週間前と比べて 0.84% 上昇した。

出来高は 2340 万株で売買代金は 2870 億ドンであった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。